

脈々 ^{スピリッツ} 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「信義を貫く」

金太郎飴は、どこで割っても金太郎の顔が出る。

一刻一刻、遊ぶときも眠る時も、勉強する時も食べる時も、歩くときも話す時も一生懸命でありたい。万事ことごとく、一瞬一瞬をいのちがけ、自分の精一杯を出し切りたい。

自分の人生、どこで切っても「一生懸命」が顔を出す、そんな一生が送りたいじゃあないか。

腹を見せる人となるも、腹を見透かされる人となる勿れ。 (「藪椿」17-3)